公益財団法人佐世保観光コンベンション協会 事業計画

中長期計画	海風の国観光圏整備実施計画（3/5年）、佐世保市観光振興羅針盤（2/4年）
事業・活動基本方針	九州北部にある中核市である佐世保市の観光振興は、日本人観光客をベースにインバウンドの誘客も強化し経済波及効果を高めるため、オンリーワンの地域を目指し、当市観光を代表する「ハウステンボス」、「九十九島」の2つのエリアと、交通の要衝で宿泊・商業施設が集積し、旧海軍とアメリカ文化が息づく「港まち・街なか」エリアを中心に、それらから広がる自然、歴史、文化など多種多様な佐世保の魅力を磨き上げ、発信していく取組を短期及び中長期的成果双方の視点を持ち行う。 事業推進にあたっては、ハウステンボスや九十九島パールシーリゾート等の観光施設、宿泊施設等の地域事業者及び九州観光機構、長崎県観光連盟等の観光組織や西九州させぼ広域都市圏のほか九州内の観光圏事務局、各自治体関係の観光推進組織などとの連携を強化する。 特に、広域的な連携強化方針に基づき具体的な調査を進めているハウステンボスに呼応し、長期的な視点を踏まえた具体策を協議しながら、これまで以上の信頼関係及び互恵関係の構築に努める。

重点戦略		
1	地域資源の魅力創出と受入体制の強化・高付加価値化	①エリアのキーとなる組織との連携によるエリアの特徴を活かした観光商品開発 ②魅力あるガイド等観光人材の育成
2	マーケティング強化及びDXによる国内観光客の誘客・利便性の向上	①ウェブ・SNS等オウンドメディアでの情報提供・情報発信の内製化の推進強化 ②観光データの収集・分析結果の地域事業者等への提供と活用促進
3	インバウンド拡大に向けた取り組み強化	①インバウンド向け（FIT・団体・クルーズ客）着地型商品の開発 ②周辺自治体と連携したプロモーション

令和7年度

トピックス	全体	ながさきピース文化祭（9/14～11/30）、ツール・ド・九州2025（10/10）、佐世保港クルーズ船(暦年)144隻
	九十九島	西海国立公園指定70周年
	ハウステンボス	ミッフィーエリアオープン（夏）※ミッフィー誕生70周年
	その他	大阪・関西万博（4/13～10/13）、飛鳥Ⅲ就航（夏）、JUNGLIA沖縄開業（7/25）、長崎空港開港50周年

KGI	KPI			
観光消費額(千円)	延べ宿泊者数(人)	来訪者満足度(大変満足)	再来訪意欲率	地域住民満足度
79,783,000	1,957,000人	16.0%	74.5%	29.0%

収支予算					
収入	補助金	208,454,651	支出	事業費	271,443,073
	負担金	0		管理費	1,402,936
	事業収益	60,295,000		合計	272,846,009
	会費・他	4,295,000		(内人件費)	(110,570,600)
	合計	273,044,651	差		198,642

公益事業費内訳※自主事業除く		
地域づくり	44,595,000	42%
国内ﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ	32,479,000	30%
海外ﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ	21,722,000	20%
ﾏｰｹ・DX化	8,521,000	8%
合計	107,317,000	100%

主な事業						
	事業名	概要	事業費(千円)	補助	委託	自主
1	ユニバーサルツーリズム情報発信事業	観光におけるバリアフリーの高まりのなか、ユニバーサルツーリズムを推進する。令和5～6年に実施したバリアフリー調査結果から公式HPの観光スポットに、バリアフリー情報が一目でわかるようなアイコン表示や主要観光施設については、車いすなどで利用する際の場面を写真付きで紹介する。	1,000	○		
2	「海風の国」住民意識調査事業	国が目指す「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりの実現のなかにある「住んでよし」の部分となり、本地域の観光振興に関する地域住民の評価を可視化するもの。佐世保市民、小値賀町民を対象に、ウェブアンケートを実施する。	400	○		
3	万津町させぼ朝市活性化事業	万津町にある佐世保朝市の活性化を観光振興の領域で短期、長期の両方から検討し実証する事業。朝市関係者、地域団体とともに、市内外からの来訪促進につながる魅力の創出を万津駐車場を活用したイベントを実施するとともに、将来を見据えた持続可能な佐世保朝市の中長期計画を策定する。	1,500			○
4	2つの国際クルーズ拠点を活用したクルーズ観光推進事業	クルーズ船寄港による地域経済の最大化に向け、受入拠点である寄港地が抱える課題を抽出し、課題解決に向けた先進的な取り組みを実施する公益社団法人日本観光振興協会の委託事業。当市では、外国語対応ガイドの育成、クルーズ客向け着地型旅行商品やフリー客向けのモデルコースを造成する。	12,000		○	
5	佐世保コンテンツツーリズム推進事業	佐世保市では映画、ドラマ、アニメなど様々なメディアの撮影受入を積極的に行い、実績が積み上っている。観光客の誘致や市民の地域愛の向上を目指し、コンテンツツーリズムを推進する。令和7年度に公開・放送する佐世保が舞台となった映画やドラマをきっかけとした情報発信を行う。	15,000	○		

令和7年度事業別予算額一覧表

大項目	事業名		予算
1.観光ブランド確立事業	1）ブランド価値の提供「地域魅力創出事業」	1	3,700
	2）ブランド価値の提供「受入環境整備事業」	2	2,200
	3）ブランド管理「マネジメント体制の確立事業」	3	1,100
	4）ブランド管理「地域連携事業」	4	2,300
	5）来訪者の評価「地域連携事業」	5	3,300
2.地域受入整備事業	1）地域受入整備事業	6	10,410
3.観光まちづくり特別事業	1）朝市活性化事業／佐世保市経済部商工労働課	7	1,500
	2）クルーズ観光促進事業／(公財)日本観光振興協会	8	12,000
4.観光地域づくりプラットフォーム構築事業	1）観光案内業務	9	2,479
	2）旅行事業（収益事業）	10	-
	3）物産品PR・販売事業（収益事業）	11	-
5.プロモーション事業	1）PR事業	12	4,200
	2）公式HP事業	13	3,933
	3）印刷物制作事業	14	1,221
6.デジタル化推進事業	1）観光パンフレットのデジタル化推進	15	1,240
7.佐世保コンテンツツーリズム推進事業	1）佐世保コンテンツツーリズム推進事業	16	15,000
8.コンテンツツーリズム特別事業	1）TANPEN映画祭事業／佐渋谷佐世保TANPEN映画祭実行委員会	17	8,000
9.コンベンション誘致事業	1）セールス活動	18	678
	2）コンベンション開催助成金	19	500
10.修学旅行誘致事業	1）セールス活動	20	1,834
11.国内観光客誘致事業（旅行会社対策）	1）セールス活動	21	1,447
12.訪日外国人誘致事業	1）情報発信	22	900
	2）タイアップ事業	23	9,257
13.広域インバウンド対策	1）インバウンド受入体制整備事業	24	8,500
	2）ドライブウェブサイト	25	2,819
14.観光大使事業	1）観光大使事業	26	1,000
15.駐車場等施設運営事業【自主事業】	1）駐車場施設運営（収益事業）	27	22,930
16.賛助会員事業【自主事業】	1）賛助会員事業（賛助会費）	28	4,200
	合計（11.旅行事業・12.物販事業除く）		126,648
	内、佐世保市補助事業 1～6・9～16・18～26（一部県補助含む）		78,018
	内、自主事業 7～9・17・27・28（上記外の補助含む）		48,630

※17．予算額は、クラウドファンディングの目標額

令和7年度事業計画

地域づくり マーケティング	地域の取り組み伴走支援、観光人材育成、旅行事業（造成・販売）、観光案内所運営、マーケティングリサーチ関連

※KPIのR6の数値は見込数

1.観光ブランド確立事業

1）ブランド価値の提供「地域魅力創出事業」

①ガストロノミーツーリズム推進事業

「九十九島ひらまさ」を使った参画店の拡大、メニューの充実及び本取り組みを広く周知するため首都圏や福岡、長崎県内での情報発信を行う。（5ヶ年計画の3年目）

【本事業について】

「食」による観光コンテンツ及びナイトタイムの強化として、「魚の美味しいまち、佐世保」をコンセプトに海鮮をフックにしたメニュー開発を行い、市内飲食店等地域事業者と連携しながら観光事業への意識醸成と、市内周遊の促進を図る事業。令和5年度から5ヵ年計画で、1～2年目は「九十九島ひらまさ」をフックに参画店を中心とした推進体制の基盤づくりを実施してきた。

予算 3,000千円

KPI	参加飲食店(累計)	R7	25	R6	20	前年比	125%

②海風の国「佐世保・小値賀観光圏」一丁目一番地滞在モデルコース造成事業

観光庁の補助事業等を活用し、観光マーケティングやブランディングに精通する専門人材を招聘し、観光資源を見ていただきながら、コースを検証、モデルコース造成し、ウェブサイトで発信する。（2ヵ年計画の2年目）

【本事業について】

当観光圏のブランドコンセプトである「「海風の国」暮らし育む海舞台」を体感できるような「海風の国」佐世保・小値賀観光圏を象徴し、当圏域のブランディングに繋がる2泊3日以上のモデルコースを造成する事業。令和6年度からの2ヵ年計画で、1年目は、おぢかアイランドツーリズム協会と当協会でモデルコースの素材探し、コンセプトの協議を行い、佐世保をゲートウェイとし、小値賀を軸とした「海風の国」ならではのストーリー性のあるツアーを造成することになった。

予算 700千円

KPI	専門家招聘（回）	R7	1	R6	ー	前年比	ー

2）ブランド価値の提供「受入環境整備事業」

①ツアー及び体験ガイド人材育成事業

令和6年度に当協会のガイド研修を受けた、「海軍さんの散歩道」や「SASEBO軍港クルーズ」のガイド候補生のデビューに向けた実践的な育成を行う。あわせて、有償ガイド化を促進するため、ガイド登録制度を検討する。（3ヵ年計画の2年目）

【本事業について】

各地域で顕在化してきているガイド高齢化に伴う将来的なガイド不足の課題解決を目的とした育成事業。令和6年度から3ヵ年計画で、1年目は、「海軍さんの散歩道」や「SASEBO軍港クルーズ」の新しいガイド候補を募集し研修会を実施した。ガイド育成、育成後の活躍の場として、当協会主催の日帰りツアーやガイド街歩き等着地型商品が主にであるが、既に地域事業者が独自で実施している商品を当協会で発掘、旅行商品として磨き上げを支援し、ブランディング、プロモーションを行っている。

予算 700千円

KPI	ガイド人材育成（人数）	R7	20	R6	24	前年比	83%

②最適化ルート情報発信事業

観光マイスターや観光に関心がある市民に、お勧めの観光周遊ルートや観光に関する記事を作成してもらい、スマートフォン向け観光サービス「STLOCAL」や当協会の公式HPに掲載する。（継続事業2年目）

予算 500千円

KPI	記事作成数（件）	R7	30	R6	30	前年比	100%

③ユニバーサルツーリズム情報発信事業

公式HPの観光スポット情報に、バリアフリー情報が一目でわかるように、アイコン表示するなど整備する。また、主要観光施設については、車いすなどで利用する際の場面を写真付きで紹介する。（継続予定事業／初年度）

【本事業について】

観光におけるバリアフリーの高まりのなか当市においても本格的にユニバーサルツーリズム推進するにあたり、令和4・5年度にそれぞれ日本人と外国人を対象にユニバーサルツーリズムに関するニーズ調査を実施し、分析した結果、既存のバリアフリー情報の不足（見つけることが出来ない）が共通の顕在化した課題であった。ユニバーサルツーリズムに関しては、今後も2～3年程度、更なる課題の解決に向け継続していく予定。

予算 1,000千円

KPI	情報整備スポット数（件）	R7	50	R6	ー	前年比	ー

	3）ブランド管理「マネジメント体制の確立事業」 予算 700千円	**①「海風の国」観光マーケティング調査事業** 定期ニーズ調査・ギャップ分析を実施する。ニーズ調査は、マクロミルの全国のアンケートモニターを対象としたウェブアンケート。 【本事業について】 多様化する観光客のニーズを把握し、観光客がもつ要求や課題を明らかにし、当市の観光資源、観光施策とのギャップを分析し、地域資源の掘り起こしや磨き上げ、旅行商品の開発、プロモーション方法などを検討する事業。ニーズ調査では、当市の観光施策のKPIの一つ九十九島の認知度も調査項目に含まれている。					
		KPI	調査数	R7	1	R6	1	前年比 100%
	予算 400千円	**②「海風の国」住民意識調査事業** 佐世保市、小値賀町民を対象に、観光振興に関する地域住民の満足度調査をウェブアンケートで実施する。 【本事業について】 国が目指す「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりの実現のなかにある「住んでよし」の部分となり、観光圏整備計画の目標値にも「地域住民の満足度」が定められている。本地域の観光振興に関する地域住民の評価が可視化されるもので、当観光圏では、数年おきに調査を計画しており、前回は、平成30年度に実施した。					
		KPI	調査数	R7	1	R6	－	前年比 －
	4）ブランド管理「地域連携事業」 予算 1,200千円	**①全国観光圏推進協議会** 全国の12の観光圏がアライアンスを組み、協同、連携して下記の事業を実施する。（継続事業13年目） ❶顧客満足度等調査 ※5）①事業と連携 ❷人材育成：観光地域づくりマネージャー育成研修ほか ❸Undiscovered Japan情報発信：外国人（特に欧米豪）を対象にSNSで情報発信 ❹九州3観光圏連携事業：九州内の3つの観光圏が連携した広域周遊ルートの開発					
		KPI	マネージャー育成研修参加者数（人）	R7	2	R6	2	前年比 100%
	予算 200千円	**②九十九島クリーンアップ大作戦事業** 九十九島の日（9/19）に環境美化活動（清掃活動）をイベントとして開催する。令和7年度は、西海国立公園70周年の記念の年となることから、記念イベントと連携した内容を検討する。（継続事業13年目） 【本事業について】 観光地としての美化活動はもとより、九十九島の日に開催することで、特に地域住民にあらためて九十九島の大切さ、観光資源としての重要性を認識いただくことと、観光客を迎え入れるにあたっても町をきれいに保つために、普段からゴミを捨てないという意識向上、観光客を迎え入れるおもてなしの心の醸成を目的とした事業。					
		KPI	参加者数（人）	R7	300	R6	250	前年比 120%
	予算 900千円	**③「海風の国」観光マイスター事業** **あ.観光マイスター認定試験及び「海風の国」ネットワーク強化事業** 佐世保・小値賀の観光情報と豊かな知識とおもてなしの心をもって観光客を案内する「海風の国」観光マイスターの認定試験を実施する。（継続事業14年目） また、観光マイスター認定者が活躍できる場づくりや情報共有のためマイスターを中心とした「海風の国」ネットワークを強化する。また、ネットワークの取組として、観光マイスターの自由な視点でテーマ・題材を決め、自身がライター、カメラマンとなり、佐世保の王道からニッチな観光情報まで幅広い視点でブログとして作成し、当協会ウェブサイト内「海風旅ブログ」で発信する。（継続事業4年目）。※2）①事業と連携 ❶「海風の国」観光マイスター認定試験 シルバー、ゴールド 各1回 ❷観光マイスターによる情報発信（ブログ作成） ※「海風旅ブログ」は、現在当協会や宇久町観光協会の職員が作成したブログを集め発信しているもの					
		KPI	シルバー試験参加者数	R7	80	R6	105	前年比 76%
		KPI	ゴールド試験参加者数	R7	15	R6	29	前年比 52%
		い.こども観光マイスター 小学生を対象に郷土愛の醸成を図り、将来の観光人材の育成を目指し、佐世保・小値賀ならではの歴史文化を観光資源として、楽しく学ぶ勉強会を開催する。 ●「海風の国」こども観光マイスター勉強会開催 1回					
		KPI	こどもマイスター参加者数	R7	30	R6	24	前年比 125%

5）来訪者の評価「地域連携事業」 予算 1,800千円	**①観光地点調査機器保守・管理事業** 主要観光地点の入込客数を自動計測カウンターで収集する。（継続事業15年目） ●調査個所：展海峰（2箇所）、弓張岳展望台（1箇所）、神崎鼻公園（1箇所） **②顧客満足度等調査事業** 佐世保市と小値賀町に来訪する日本人及び外国人の満足度、消費額等の調査を行う。 （継続事業16年目） 【本事業について】 本事業は、全国12観光圏と協同事業で、基礎質問項目が全観光圏同一となっていることから、佐世保市、小値賀町が、他の観光地と比較が出来ることが特徴。調査数値は、事業のKPIの指標数値、観光統計の消費額等の基礎数値となる。					
	KPI	調査サンプル取得数	R7 1,000	R6 1,000	前年比 100%	
	③データ等管理事業 人流、SNS、WEB検索などのデータを収集分析し、当該地域の観光市場の状況や今後の見通しなどをレポート形式、動画配信を行う。（継続事業3年目） ❶収集データ：人流データ、SNS等分析データ、WEB検索データ ❷配信方法：レポート、動画 【本事業について】 行政、当協会が行う観光客の誘客、経済効果を狙った戦略の策定、施策の立案に加え、地域の観光事業者などステークホルダーの事業への活用いただくもの。地域のステークホルダーの認知、活用が課題。					
予算 1,500千円	KPI	マーケティングレポート閲覧回数（PV）	R7 2,500	R6 2,000	前年比 125%	

2.地域受入整備事業

1）地域受入整備事業 予算 10,410千円	当圏域の観光地や歴史・文化（近代化遺産等）といった地域資源を活かした、地域とのふれあい・買い物・食事・体験なども楽しみながら巡る少人数向けの周遊型・体験型の着地型旅行商品を造成する。 【本事業について】 各地域で体験コンテンツの造成や名産品の開発、資源を活かした整備を行い、各地域の自立した持続可能な観光地経営を促していく事業。①～③については、長崎県「みんなで磨く！観光まちづくり事業」補助金も活用。 **①世知原のアウトドア資源を活用した滞在コンテンツ開発事業** 世知原ならではのアウトドア資源「沢登り」を活用した体験コンテンツの造成・販売（3ヵ年計画の3年目） [支援団体] ウェーブピーク㈱					
	KPI	滞在コンテンツ数	R7 3	R6 1	前年比 300%	
	②高島における漁業等を活用した体験コンテンツ開発事業 高島のマリンアクティビティや魚を使ったBBQ等を活用した体験コンテンツ造成・販売（3ヵ年計画の3年目） [支援団体] 一般社団法人高島活性化コンベンション協会（ESPO）					
	KPI	ハイエンド向けコンテンツ開発数	R7 1	R6 ー	前年比 ー	
	③鹿町エリアの自然を体感する周遊コンテンツ開発事業 鹿町と近隣の産品で野外クッキングを主とした体験をコンテンツ開発（3ヵ年の計画2年目） [支援団体] 株式会社ミライステラス					
	④三川内エリアの三川内焼産地の魅力向上 三川内焼産地としての魅力をコンテンツ開発に関連した事業 ❶三川内焼の窯元を巡る「普段を見せるツアー」の磨き上げ ❷九州観光機構がとりまとめて波佐見焼及び有田焼と3産地セットでの取組み ❸国際クルーズ乗船客向け三川内ツアー造成 ※3.観光まちづくり事業2）クルーズ観光促進事業で実施 [連携団体] 三川内陶磁器工業協同組合、九州観光推進機構					
	KPI	モニターツアー数（回）	R7 2	R6 ー	前年比 ー	

3.観光まちづくり特別事業

1）朝市活性化事業	**万津町させぼ朝市活性化事業【自主事業】** 万津駐車場を活用した朝市活性化のイベント及び中長期計画を策定する。（継続事業2年目） ❶朝市関係者及び万津地区まちづくり団体等との定期会議 ❷イベント実施、支援 ❸万津駐車場を活用した朝市活性化の中長期計画の策定 【本事業について】 佐世保朝市の活性化を目的に朝市の情報発信、にぎわいを創出するイベントの実施及び朝市駐車場を活用した佐世保朝市の中長期計画を策定する。イベントの実施にあたっては、佐世保朝市運営委員会ほか関係団体等と協議・連携して行い、中長期計画においては、取り巻く現状の把握に努めるとともに、市内外からの来訪促進につながる将来的を見据えた事業展開の可能性について検討するもの。 ※佐世保市主管部署：経済部商工労働課 ※長崎県が実施する「長崎食の拠点事業」と連携予定						
予算 1,500千円	KPI	万津地区関係者会議開催(回)	R7	12	R6	12	前年比 100%
2）クルーズ観光促進事業	**2つの国際クルーズ拠点を活用したクルーズ観光推進事業【委託事業】** クルーズ乗船客を対象とした、佐世保市並びに周辺自治体の観光資源を使った下記の事業を実施する。（2ヵ年事業の2年目） ❶外国語対応ガイド付き着地型旅行商品の造成 ❷外国語ガイドの育成 ❸フリー客を対象としたモデルコースの造成及びツールの制作 【本事業について】 日本観光振興協会が、クルーズ船寄港による地域経済の最大化に向け、受入拠点である寄港地が抱える課題を抽出し、課題解決に向けた先進的な取り組みを実施する委託事業。2ヵ年計画で、令和6年度に採択され、1年目は、佐世保市内の観光関係事業者、行政から有識者を集めた会議を開催し、事業の方向性、内容を事務局案をもとに議論していただいた。						
予算 12,000千円	KPI	着地型商品の造成（件）	R7	4	R6	ー	前年比 ー
3）観光DXマーケティング強化事業	**海風の国プラットフォーム「西九州満喫旅」【自主事業】** 株式会社ゼンリン（スマートフォン向け観光サービス「STLOCAL」運営会社）と協同で、電子チケット機能を使った着地型旅行商品の造成及び海風の国プラットフォームでの商品販売を行う。購入された商品から得たデータを集積し分析を行いマーケティングプランをつくる。（継続事業2年目） 【本事業について】 令和6年度に、当協会、㈱ゼンリン、㈱十八親和銀行、フォルシア㈱、丸紅ネットワークソリューションズ㈱が共同で、佐世保を中心とした西九州地区の観光事業の活性化に向けたDXの取組をレベルアップすることを目的に、観光庁が公募した実証事業「全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関するマーケティング強化モデル実証事業」に採択されスタートした事業。地域OTAのシステム開発とそこに集積されるデータをもとに観光施策のマーケティングプランつくる事業（総事業費2,200万円）。令和7年度から本格的な運用を開始する。						
予算 0千円	KPI	商品造成数	R7	2	R6	1	前年比 200%

4.観光地域づくりプラットフォーム構築事業

1）観光案内業務	来訪された観光客のワンストップ窓口機能として、「佐世保観光情報センター」を佐世保駅構内に設置し、佐世保市内はもとより、長崎県北、離島、西九州させぼ広域都市圏のへの玄関口として、各地の観光情報、交通アクセス、飲食店、宿泊施設などの総合案内業務を行う。 令和7年度から要員配置を充実し、案内業務及び旅行商品に関係するデータ取得の強化及び情報の整理分析を行う。 （その他）クルーズ船寄港時の観光案内について 上記の佐世保観光情報センターの他、クルーズ船寄港時には、佐世保国際ターミナル内の観光案内所（三浦）で観光案内業務を担う。また、特別対応のクルーズ船寄港時には、佐世保市観光課と共同で松浦公園や九十九島観光公園などに臨時の観光案内所を設置する。					
予算 2,479千円	KPI	佐世保観光情報センター利用者数(人)	R7 28,000	R6 26,500	前年比 106%	
2）旅行事業	観光客の満足度、利便性を高める、地域ならではの観光素材を活用した旅行商品や体験プログラム、各種チケット販売など行う。 ❶旅行業：募集型企画旅行、手配旅行 ❷自社商品販売：ハウステンボス、海きらら企画チケット等 ❸受託商品販売：SASEBO軍港クルーズ、海風旅。Experience、路線バス一日乗車券、施設チケット等 ❹ふるさと納税返礼品：させぼe旅ポイント、ハウステンボス商品、タクシープラン等					
予算 -	KPI	旅行事業／粗利(千円)	R7 6,645	R6 9,000	前年比 74%	
3）物産品PR・販売事業	佐世保らしい素材を活用した協会オリジナルの商品及び地元で販売されている地域物産商品を観光案内所内で紹介、販売する。 ❶オリジナル商品：当協会の企画・制作商品 佐世保バーガーボーイ関連商品（ステッカー・Tシャツ、クリアファイルなど）、九十九島オリジナルロゴデザインTシャツ、日本遺産鎮守府記念切手シート等 ❷受託商品：地元事業者の企画・制作商品 焼物（三川内焼等）、絵葉書、御船印、本、Tシャツ、食料品等					
予算 -	KPI	物販事業売上(千円)	R7 3,650	R6 3,200	前年比 114%	

令和7年度事業計画

国内プロモーション（宣伝）	観光案内ツール制作、オウンドメディア、ペイドメディア、アーンドメディアを活用した宣伝活動、フィルムコミッション

※KPIのR6の数値は見込数

5.プロモーション事業

1）PR事業

PR活動（public relations & advertise）

本市を代表する九十九島を中心とした自然、世界文化遺産や日本遺産などの歴史・文化、グルメや特産品、アミューズメント、旬のイベント等を広報活動、フィルムコミッション機能の強化によるパブリシティの獲得、WEB・SNS広告を活用した情報発信を行う。

①情報発信（ラジオ、イベント出展などの有料広告）

マスメディア広告、セールスプロモーション広告を活用した情報発信を行う。近隣からの観光客の誘客、訪問者の市内周遊、リピーターを狙い、長崎県内・市内の広告媒体も活用する。また、昨今、SNSで旅先の情報を探す人も増えていることから、インフルエンサーを活用した情報発信も実施する。

KPI	イベント実施回数	R7	2	R6	5	前年比	40%

②WEB広告

マスメディア広告やセールスプロモーション広告と比べて、高度なターゲティングや効果を可視化してリアルタイムな改善が行えるため、費用対効果が非常に高いとされているWEB広告を発信素材・内容、ターゲット等に応じて適切な媒体を選択し行う。

●使用媒体：Meta、LINE、X、Google

KPI	有料広告回数	R7	5	R6	-	前年比	-

③各種メディア受入

パブリシティ獲得のためのニュースリリースの発信、取材・撮影・相談などの受入、及び県外メディアへのPRセールス活動を行う。

予算 4,200千円

KPI	パブリシティ獲得件数	R7	310	R6	300	前年比	103%

2）公式HP事業

当市への来訪見込客への情報の充実、WEB広告連動した誘客促進のために公式WEBサイト「海風の国 させぼ・おぢか観光情報サイト」に新規特集の追加や改訂更新、SEO対策を行う。

❶日本語WEBサイトのサーバー保守・管理
❷取材記事制作（ハウステンボスとの連携特集等）
❸WEBサイトのレポート解析やWEBに関する勉強会の実施
❹多言語サイトへの新規コンテンツ翻訳業務
❺外国語WEBサイト（英語・韓国語・繁体語・簡体語）
※多言語は、長崎県観光連盟が管理する外国語WEBサイト「DISCOVER NAGASAKI」に情報集約。

予算 3,933千円

KPI	日本語サイト年間PV数(千回)	R7	2,500	R6	2,500	前年比	100%

3）印刷物制作事業

①佐世保バーガーマップ

佐世保グルメでお問合せ、ウェブ検索がもっとも多い佐世保グルメの代名詞「佐世保バーガー」の提供店舗を掲載したグルメマップを制作する。
※佐世保バーガー事業協同組合との協同事業
●印刷部数：40,000部（予算：792千円）

KPI	佐世保バーガー認知度（%）	R7	91.0	R6	91.0	前年比	100%

②佐世保市街地マップ

佐世保駅構内にある佐世保観光情報センター及び宿泊施設で設置、案内する佐世保中心市街地をメインに紹介した街なか観光を促進する観光マップを制作する。
●印刷部数：40,000部（予算：429千円）

予算 1,221千円

KPI	観光案内所来訪者数（人）	R7	22,000	R6	22,000	前年比	100%

6.デジタル化推進事業

1）観光パンフレットのデジタル化推進	**①させぼのボコちゃん型サイト誘導カード制作** 旅マエ、旅ナカでの配布用として、観光パンフレットの代わりにデジタルパンフレットへ誘導するさせぼのボコちゃん型カードを増刷する。 ❶QRリンク言語数：5言語 ❷制作枚数：12万枚					
	KPI	年間ウェブサイトアクセス数	R7	5,000	R6 800	前年比 625%
	②Google ビジネスプロフィール導入支援 無料で利用することができ、多くの日本人観光客・訪日観光客が利用するGoogleの事業者向け機能「Google ビジネスプロフィール」を飲食店等市内事業者の導入支援を行う。（継続事業予定／初年度） ●Google ビジネスプロフィール導入説明会開催 ※あわせて、インバウンド観光客向けのメニュー翻訳対応などにGoogleレンズを紹介 【本事業について】 デジタル化を進めることで、地域事業者は、自主的に観光客を対象とした販売促進、満足度向上につなげ、当協会においては、登録データを活用し、プロモーション、周遊施策などの域内消費拡大の戦略作りに繋げる。					
予算 1,240千円	KPI	支援店舗数	R7	15	R6 －	前年比 －

7.佐世保コンテンツツーリズム推進事業

1）佐世保コンテンツツーリズム推進事業	佐世保市では映画、ドラマ、アニメーションなど様々なメディアの撮影受入を行っており、その実績も着実に増えてきている。令和7年度には佐世保が舞台となる映画『いろは』やNHKドラマ「照子と瑠衣」等が公開・放送予定であることから、作品公開をきっかけとし、観光客の誘致や佐世保市民の地域愛を向上できるコンテンツツーリズムを推進する。 **①佐世保ロケ作品タイアップ企画** **あ.スタンプラリー** 佐世保ロケ作品の公開時期に合わせて映画に関する関係者を招聘し、その様子をWEBサイトやSNSで情報発信するのにあわせてスタンプラリーを実施。 ❶スタンプラリーの実施（紙媒体を使用） ❷オリジナルノベルティの制作 ❸スタンプラリー・キャンペーンサイトの制作 ※①タイアップ企画共通 ❹SNS広告（Instagram、X） ※参考：R6「きみの色」デジタルスタンプラリーでは、県内531人					
	KPI	スタンプラリー参加者数（配布枚数）	R7	2,000	R6 －	前年比 －
	い.作品関係者招聘情報発信 ハリウッド映画プロデューサーの宮川絵里子氏や映画『あぶない刑事』シリーズの柏原寛司監督など、映像制作関係者を招聘し、トークイベントやロケ地ツアーなどのイベントを開催する。あわせて、招聘した映像関係者に佐世保市内を周遊いただき、その様子を特集ページにまとめ、SNSなどで情報発信を行う。 ❶トークイベント ❷ロケ地ツアー ❸特集ページ制作 ・「ハリウッド映画プロデューサー宮川絵里子氏から見た佐世保の魅力（仮称）」 ・「あぶない刑事の佐世保ロケ地を巡る！柏原寛司監督の佐世保ロケ地ツアー全貌（仮称）」					
	KPI	各特集ページサイトページビュー（万回）	R7	3	R6 －	前年比 －
	う.佐世保ロケ地巡りツアー商品造成 映画公開にあわせたロケ地巡りのモニターツアーと佐世保のコンテンツツーリズムを代表するロケ地巡りツアー商品の造成する。 ●公開記念モニターツアー 2回					
	KPI	モニターツアー参加者数	R7	30	R6 30	前年比 100%
	②佐世保ロケ作品ロケ地マップ制作 佐世保や近隣地域で撮影された過去作品（映画、ドラマ、バラエティ）及び令和7年度に公開・放送予定の作品のロケ地マップを制作する。（継続事業2年目） ●印刷部数：20,000部					
	KPI	利用者数／配布数（部）	R7	20,000	R6 10,000	前年比 200%

		③ロケ誘致活動 映画やドラマの制作者向けのフィルムコミッションのイベントなどに出展するほか、制作会社、メディア等映像業界へのロケ誘致活動を行う。 ❶訪問：2回（TANPEN映画祭東京会場訪問含む） ❷イベント出展 ・全国ロケ地フェア 2回 ・TIFFCOM（東京国際映画祭と併設されるフィルムマーケット）1回						
		KPI	セールス・商談先件数	R7	30	R6	30	前年比 100%
		④日本遺産関連コンテンツ周遊促進事業 日本遺産という貴重な資産を活用し観光客誘致につなげるもの。 日本遺産関連コンテンツイベントを誘致し、イベント目的観光客に対し、街なかエリアを中心とした佐世保市内周遊及び消費拡大を促進する事業。 ❶日本遺産関連コンテンツイベントの誘致 ❷日本遺産鎮守府関連コンテンツイベント目的観光客の歓迎及び市内周遊促進・消費拡大並びにイベント開催機運醸成に関する取り組み						
	予算 15,000千円	KPI	イベント参加者数	R7	20,000	R6	-	前年比 -

8.コンテンツツーリズム特別事業								
	1）TANPEN映画祭事業	**「TANPEN映画祭」運営【自主事業】** 「渋谷佐世保TANPEN映画祭」を長崎ピース文化祭と共同で企画運営する事業。（継続事業9年目） ※7.佐世保観光コンテンツツーリズム事業と連携 【本事業について】 25分以下の短編映画を公募し、渋谷と佐世保で上映、各賞発表・表彰を行う事業。最高賞のゴールデンバーガー賞に選ばれた作品の監督は、翌々年に渋谷と佐世保を舞台にしたオリジナル短編映画を制作し、発表している。渋谷区観光協会と協同事業。 ※佐世保市主管部署：文化スポーツ部文化国際課						
		KPI	映画関係者招聘数（佐世保）	R7	30	R6	24	前年比 125%

令和7年度事業計画

国内プロモーション（誘致）	MICE（ミーティング、インセンティブ、コンベンション、イベント）、修学旅行、国内旅行会社

※KPIのR6の数値は見込数

9.コンベンション誘致事業

1）セールス活動 予算 778千円	コンベンション誘致の為の、販促ツールを制作し、長崎県内のMICEの事務局となりうる団体・企業への直接セールスに加え、市内観光施設、九州広域でのMICE誘致関連団体との連携したセールス活動を行う 【本事業について】 佐世保市の施設規模から小規模で実施されるコンベンションや会社の研修旅行、インセンティブ旅行等を狙うため、長崎県内の事務局等に広く資料を配布し情報を提供する。 令和6年度からコンベンション開催（一部、研修・インセンティブ旅行も審査の上、対象とする）に対する宿泊助成金の下限の人数を下げ対象を広げたことから、ハウステンボスや市内の宿泊施設にも情報共有し、各事業者のセールスに活用を促す。 また、当協会が加盟している九州・沖縄地区CV推進団体連絡会の会合に参加しMICEの情報共有を行い、特に加盟する福岡、佐賀など周辺エリアとの連携強化を図り、誘致に繋げる。 ❶長崎県内のコンベンション事務局等への資料送付：150件 ❷九州・沖縄地区CV推進団体連絡会への参加：2回 ❸コンベンションガイドブック制作：500部					
	KPI	令和7年度コンベンション開催支援数	R7	9	R6	7	前年比 129%
2）コンベンション開催助成金 予算 500千円	佐世保市での宿泊を伴うMICEの開催誘致を目的として主催者に対し、大会にかかる宿泊及びエクスカーションの助成を行う ●大会名（予定） ・ピックルボールin長崎大会（開催日：6/20～6/22・延べ宿泊者数：500人） ・長崎コンファレンス2025 in佐世保（開催日：6/28～6/29・延べ宿泊者数：250人） ・第52回 全国高等専門学校ハンドボール選手権大会（開催日：9/19～21・延べ宿泊者数：500人）					
	KPI	令和7年度助成件数	R7	3	R6	2	前年比 150%

10.修学旅行誘致事業

1）セールス活動 予算 1,834千円	ハウステンボス、九十九島パールシーリゾートや佐世保市内宿泊事業者等と合同で学校及び旅行会社へ訪問セールス及び修学旅行を取り扱う旅行会社の担当者を佐世保市へ招聘する。 【本事業について】 セールス選定は、佐世保市内観光事業者・宿泊事業者等が加盟している「佐世保市修学旅行受入協議会（事務局：佐世保観光コンベンション協会）」において、今後九州方面での修学旅行実施が見込めるエリアを選定。修学旅行を取り扱う旅行会社の視察は、佐世保市の修学旅行プログラムや観光スポット、団体受入飲食店等を視察いただく。 ❶学校・エージェントセールス ・佐世保市修学旅行受入協議会学校・旅行会社訪問：2回 ・九州観光機構主催 修学旅行説明会：3回 ・旅行会社取り扱い旅行会社招聘事業：1回 ❷修学旅行ガイドブック制作（ガイドブック800部・学校用チラシ800部）					
	KPI	令和7年度修学旅行宿泊者数	R7	67,600	R5	88,847	R5年比 76%

11.国内観光客誘致事業（旅行会社対策）

1）セールス活動 予算 1,447千円	佐世保市観光の旅行商品の造成促進を目的に、都市圏で開催する観光情報説明会・商談会への参加、各エリアの旅行商品造成担当者を訪問セールスを行うほか、セールスツールの作成、造成されたツアーに対する広告助成等を行う。 ❶セールス活動 ・都市圏での観光情報説明会・商談会参加及び旅行会社訪問：6回／東京・名古屋・大阪・福岡等 主催：九州観光機構 ・旅行会社招聘・長崎県観光情報説明会参加：1回 主催：長崎県観光連盟 ・旅行会社タイアップ：1件 ❷旅行会社向けの観光商品素材集制作：2回（令和8年度上期、下期）					
	KPI	セールス・商談先件数	R7	65	R6	62	前年比 105%

令和7年度事業計画

海外プロモーション（宣伝・誘致）	訪日外国人誘致のセールス・宣伝活動、西九州させぼ広域都市圏

※KPIのR6の数値は見込数

12.訪日外国人誘致事業

1）情報発信

予算 900千円

中国・韓国・台湾・香港の各市場（FIT、団体、国際クルーズ船）向けの協会が運営するSNSでの情報発信、DM（ダイレクトメッセージ）への問合せ対応を行う。
❶中国・・・WEIBO ❷韓国・・・Instagram
❸香港・台湾・・・Instagram・Facebook

KPI	各市場SNSでの広告発信回数	R7	60	R6	60	前年比	100%

2）タイアップ事業

予算 8,357千円

長崎空港発着便が新規就航した韓国及び今後の集客増が期待されるタイ市場においては、長期戦略のもとハウステンボスや九十九島パールシーリゾート等の観光施設と情報・意見交換をしながら旅行会社とタイアップした誘致活動を行う。戦略的にターゲットを絞った誘致施策に取り組んでいる繁体字圏（主に香港市場）においては、市内の宿泊事業者や婚礼事業者等とのタイアップした事業を行う。

①韓国（長崎～ソウル路線をフックとしたプロモーション）

令和6年に長崎空港発着便が新規就航したことから、長崎空港を活用した商品販売、個人客の利用を目的としたプロモーション活動及び情報発信を行う。
❶プロモーション、誘致活動（手法は事業者提案で協議して決定）
❷旅行会社向け商品造成助成金

KPI	韓国人 宿泊者実数（人）	R7	21,000	R5※	14,938	R5比	141%

②香港・台湾（リーガルウェディング）

特に香港からのリーガルウェディングをターゲットに、これまでに造成した商品の販売促進を佐世保市内の宿泊、婚礼事業者と協議、連携して実施する。（継続事業2年目）
●専門事業者との連携した商品販売（詳細は事業者と協議して決定）

KPI	香港人 宿泊者実数（人）	R7	18,200	R5※	13,046	R5比	140%
KPI	台湾人 宿泊者実数（人）	R7	39,200	R5※	28,413	R5比	138%
KPI	リーガルウェディング実施組数	R7	1	R6	1	前年比	100%

③タイ（現地アドバイザーを活用したプロモーション）

アドバイザーを設置し（タイ市場は開拓市場）、本市を含む新規旅行商品の造成やBtoCの認知度向上に繋げる事業を行う。
❶アドバイザー事業：FITフェアへの出展、商品造成担当者招聘（1社1名）
❷旅行会社向け商品造成助成金

KPI	タイ人 宿泊者実数（人）	R7	8,400	R5※	6,357	R5比	132%

13.広域インバウンド対策

1)インバウンド受入体制整備事業 予算 8,500千円	海外エージェント・海外旅客からの意見聴取及び国内外専門家によるモニター実施を通じて、マーケットの要請・需要を調査の上、販売に向けたコンテンツのブラッシュアップを行う。(5ヵ年事業2年目) 【本事業について】 広域インバウンド対策事業は、平成元年～令和5年の5年間、コロナ禍も含め、市場調査やBtoCの情報発信、海外旅行社セールスを行ってきた。令和6年度からは、5ヵ年計画で、インバウンド客に刺さる体験コンテンツ造成を中心とした受入体制整備事業を推進している。1年目は、広域都市圏の構成市町からインバウンド商品の候補となる体験コンテンツを選出し、タリフ素案を作成した。2年目に当たる令和7年度は海外需要調査とモニターツアーを通じてコンテンツをブラッシュアップし、販売を開始する。 **①海外マーケット調査** 令和6年度に選出した30件のタリフ素案を海外エージェント・海外旅客に示し、マーケット調査を行う。				
	KPI 海外現地調査の実施回数	R7 4	R6 2	前年比 200%	
	②国内外の専門家によるモニターの実施 コンテンツをブラッシュアップするために、マーケットの要請を把握する国内外の専門家を現地に招聘するモニターツアーを実施する。				
	KPI モニター実施回数	R7 2	R6 0	前年比 -	
2)ドライブウェブサイト 予算 2,819千円	西九州させぼ広域都市圏のドライブルートや観光情報を掲載したウェブサイト「ドライブジャパンウェスト九州」の情報を国内旅客向けに発信する。(継続事業6年目) 【本事業について】 西九州広域都市圏の構成市町を車で巡るドライブルートや観光情報を掲載したウェブサイト「ドライブジャパンウェスト九州」は英語・中国語・韓国語・日本語の4か国語で情報を提供している。これまで毎年、海外向けに情報発信を行ってきた。				
	KPI サイト利用 国内ユーザー数(月間)	R7 1,705	R6 1,421	前年比 120%	

令和7年度事業計画

不動産事業 観光大使事業	観光大使（ふるさと観光大使、名誉観光大使、させぼ観光大使）、駐車場の管理運営（中央インター入口、万津町）、賛助会員

※KPIのR6の数値は見込数

14.観光大使事業

1）観光大使事業	**①佐世保観光ふるさと大使** 首都圏を中心に佐世保観光の紹介・宣伝活動をしていただいている「佐世保観光ふるさと大使」（現在30名）へPRの為の佐世保の旬の情報発信、大使の名刺作成、意見交換会などを行う。						
	KPI	大使への情報発信（回）	R7	12	R6	12	前年比 100%
	②佐世保観光名誉大使 佐世保市にゆかりがあり、各界で活躍されている著名人の方々に就任していただいている「佐世保観光名誉大使」（現在1組15名）への情報発信の他、新規大使の該当者がいれば委嘱・任命を行う。						
	KPI	新規大使候補者選定（名）	R7	1	R6	0	前年比 －
予算	**③させぼ観光大使** 第七期させぼ観光大使2名によるイベント等の活動に加え、佐世保の観光情報の発信に力を入れる。						
1,000千円	KPI	大使による年間SNS情報発信（回）	R7	48	R6	35	前年比 137%

15.駐車場等施設運営事業【自主事業】

1）駐車場施設運営	**①佐世保中央インター観光駐車場運営** 街なか観光促進のための観光客向けの駐車場を運営する。 【本事業について】 老舗佐世保バーガー店、日本遺産関連施設、米海軍基地など佐世保らしい観光コンテンツが集積したエリアで、街なか観光の一つの拠点として観光客を対象とした駐車場を運営する。令和3年4月から高架2車線化工事の影響で2年間休業していたが、令和6年10月から営業を再開した。						
	KPI	年間売上(千円)	R7	10,000	R6	5,000	前年比 200%
予算	**②万津町朝市駐車場施設運営・管理** 佐世保朝市の活性化の取り組みに関連して、万津駐車場の運営・管理を行う。 ❶朝市運営委員会への賃貸 ❷月極駐車場として賃貸						
22,930千円	KPI	年間売上(千円)	R7	12,930	R6	13,459	前年比 96%

16.賛助会員事業【自主事業】

1）賛助会員事業	賛助会員への当協会の取り組み報告や観光情報の定期的な発信に加え、ビジネスや役立つ情報や会員間の交流の場を設ける事業を行う。 ❶賛助会員向けメール ❷賛助会員交流会						
予算 4,200千円	KPI	会費収入(千円)	R7	4,200	R6	4,000	前年比 105%